

○重点課題レベル別の対策(別添資料)

【自殺対策委員会】

	対 策			
	方向性	国・府レベル	市レベル	地域レベル
【課題1】 ・精神的な疾患による自殺者が多い	教育・啓発	・ゲートキーパー研修・講師派遣 ・自殺対策シンポジウム	・ゲートキーパー養成講座	・自殺対策委員会委員の各所属各団体内での研修事業
	規制	・自殺対策基本法		
【課題2】 ・自殺に係る課題は多く、幅広い世代へのアプローチが必要	環境・整備	・「京のいのち支え隊」(自殺相談ネットワーク) ・臨床心理士の派遣 ・自殺対策センターの設置及び運営	・福祉なんでも相談窓口事業 ・いのちをささえる相談窓口事業 ・「こころの体温計」実施事業	・ひきこもり家族教室の実施(社協) ・高齢者相談活動(地域包括支援センター)等
	教育・啓発	・自殺予防週間・自殺対策強化月間の啓発 ・補助金の交付 ・24時間対応可能な相談先の周知(いのちの電話、よりそいホットライン) ・SNSでの相談窓口の周知	・勤労者への自殺防止啓発、企業へのアンケート及び啓発 ・図書館、各イベント等での広報、掲示、啓発 ・街頭啓発 ・ゲートキーパー養成講座	・自殺対策委員会委員の各所属団体内での啓発
【課題3】 ・経済的な問題や生活問題など様々な問題による自殺者が多い	規制	・自殺対策基本法		
	環境・整備	・自殺対策センターの設置及び運営	・こころの体温計実施事業 ・ライフライン事業者との見守り協定	
【課題3】 ・経済的な問題や生活問題など様々な問題による自殺者が多い	教育・啓発		・相談窓口啓発	
	規制	・自殺対策基本法		
【課題3】 ・経済的な問題や生活問題など様々な問題による自殺者が多い	環境・整備	・自殺対策センターの設置及び運営	・多重債務解決相談支援事業 ・生活相談支援センターの設置	

対策委員会
「福祉なんでも相談窓口」による包括的な
相談対応プログラム

対策委員会
相談窓口啓発プログラム

対策委員会
生活困窮者支援プログラム